

公園名 姉妹都市公園
所在地 金沢市駅西新町3丁目地内
公園全体面積 約18,800㎡

都市名
バッファロー（米国） 約1,500㎡
イルクーツク（ロシア） 約1,500㎡
ポルト・アレグレ（ブラジル） 約1,500㎡
アントワープ（ベルギー） 約1,500㎡
ナンシー（フランス） 約1,500㎡
蘇州（中国） 約1,500㎡
全州（韓国） 約1,500㎡
金沢（日本） 約700㎡

駐車台数 普通乗用車 14台

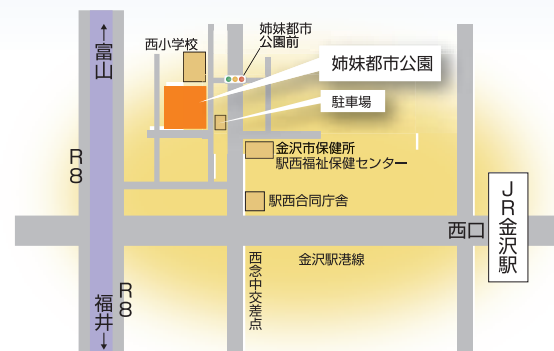
緑の都市宣言

緑は、すべての生命の根源であり、
自然の健やかな脈搏そのものである。

人類の生存と繁栄のために、
失われゆく緑を回復し、保全し、発展させ、
かけがえのない自然を守り続けたいと願う。

この願いをこめて
私たちすべての市民は、
うるわしい自然を今に伝える誇り高さ“森の都金沢”を
永遠の緑のまちにすることを宣言する。

（昭和49年6月12日議決）



公園利用上の注意

- 公園の利用時間 3月15日～10月31日 6:00～19:00
11月1日～3月14日 6:00～18:00
- 車で公園に来られる方は姉妹都市公園駐車場をご利用ください。
- 公園の団体利用は「緑と花の課」へお申込みをしてください。
- ゴミは持ち帰りましょう。

お問い合わせ

姉妹都市交流について

金沢市国際交流課 TEL 076-220-2075
FAX 076-220-2069

公園の利用について

金沢市緑と花の課 TEL 076-220-2356
FAX 076-224-5046

姉妹都市公園



姉妹都市提携とは、世界の平和をめざし言葉や文化の異なる国に生まれた市民同士がいろいろな交流を通じてお互いに理解し合い、固い友情を結ぶことです。

この姉妹都市公園には、金沢市と姉妹都市提携をした7つの都市を紹介するコーナーと、交流広場があります。姉妹都市について関心を持っていただき、自由で活発な交流が広がることを願っています。

イルクーツク市 (ロシア連邦)
IRKUTSK, RUSSIAN FEDERATION

提携 1967年(昭和42年)
人口 58万人
面積 302km²

イルクーツク州の州都。世界遺産のバイカル湖の南にあります。シベリア鉄道が通じており、中部シベリアの交通、商業・工業の中心地です。学術・文化も盛んです。金沢市との交流のシンボルとして、市内には「金沢通り」という名前の通りがあります。



コーナーのイメージ

自然の豊富なイルクーツク州は、多くの地域が密林(タイガ)地帯に覆われていますので、自然に囲まれた山の中の民家の風景をイメージしています。

金沢市 (日本)

KANAZAWA, JAPAN

人口 46万人
面積 467km²

約400年の間、大きな自然災害や戦災を受けることなく、固有の文化を築いてきたまちです。世界に7つの姉妹都市と1つの友好交流都市(大連市)をもち、市民交流をとおして友好親善を図る一方、小さくとも世界の中で独特の輝きを放つまちづくりをすすめています。



コーナーのイメージ

『日本の庭』『金沢の庭』としての日本庭園をイメージしています。

蘇州市 (中華人民共和国)

SUZHOU, PEOPLE'S REPUBLIC OF CHINA

提携 1981年(昭和56年)
人口 630万人
面積 8488km²

約2500年前、呉の国の都として築かれた古都。温和な気候と美しい自然に恵まれています。世界遺産に指定されている9カ所の庭園や寒山寺などをはじめとする数多くの名所旧跡が残されています。



コーナーのイメージ

蘇州市には、歴史ある庭園が数多く残されていることから、現地の庭園を参考に中国庭園を造りました。裏門にある獅子像と、正面にある石坊と、中央にある太湖石は、蘇州市から贈られたものです。

全州市 (大韓民国)

JEONJU, REPUBLIC OF KOREA

提携 2002年(平成14年)
人口 64万人
面積 206km²

後百済の都として、千年余の歴史を持つ古都で全羅北道の道都として歴史遺産を数多く残しています。ビビンバップなどの食文化、パンソリなどの国楽の中心地です。韓紙などの伝統工芸もさかんです。



コーナーのイメージ

韓国式あずまや、上級階級の屋敷門などを配置して、韓国庭園をイメージ。花だんにオンドルで使用する煙突のオブジェを配置しました。屋敷門近くにある「全州伝統音楽パンソリ詠唱像」と池の入水口龍像は、全州市から贈られたものです。



平和都市宣言碑(1995年8月1日建立)



地球儀のモニュメント(1990年10月22日建立)



交流広場

バッファロー市 (アメリカ合衆国)
BUFFALO, UNITED STATES OF AMERICA

提携 1962年(昭和37年)
人口 28万人
面積 105km²

五大湖のひとつ、エリー湖の東にあり、北西25kmのところには有名なナイアガラの滝があります。オルブライト・ノックス美術館や1846年にたてられた州立大学バッファロー校などを持つ文化と学術のまちです。



コーナーのイメージ

中央の滝は、「ナイアガラの滝」をイメージしています。野牛像は、1966年にバッファロー市から贈られました。

ポルト・アレグレ市 (ブラジル連邦共和国)
PORTO ALEGRE, FEDERATIVE REPUBLIC OF BRAZIL

提携 1967年(昭和42年)
人口 142万人
面積 470km²

ブラジル南部最大の都市で、リオグランデ・ド・スル州の州都。美しいバトス湖に面し、まちの入口にはシンボルのガウショ(牧童)像があります。豊かな農牧地帯と良港を持ち、たばこ、畜産物などの生産や毛織物、金属等の工業もさかんです。インテルナシオナルとグレミオの2つのサッカーチームがあります。



コーナーのイメージ

タイルを敷き、バトス湖を表現しています。丘の上のガウショ像は1995年にポルトアレグレ市から贈られました。

ゲント市 (ベルギー王国)
GHENT, KINGDOM OF BELGIUM

提携 1971年(昭和46年)
人口 23万人
面積 156km²

ベルギーの首都ブリュッセルから西に約50kmのところにある、フランダース地方の中心都市です。中世以来、芸術や産業が発展した街で、歴史ある建物がたくさんあります。



コーナーのイメージ

ゲント市は別名「花の都市」とも呼ばれるため、そのイメージをバラ園で表しました。また中央の壁にある像は、ゲント市に昔から残っているものを真似て、ゲント市からプレゼントされたものです。

ナンシー市 (フランス共和国)
NANCY, FRENCH REPUBLIC

提携 1973年(昭和48年)
人口 10万人
面積 15km²

フランスの首都パリから高速列車で1時間半のところにある、フランス東部の中心都市です。昔から城下町として発展しました。アール・ヌーボーという芸術運動の中心地としても有名です。



コーナーのイメージ

人工的な左右対称の模様特徴のフランス式の庭園と、ナンシー市の中心にあるスタニスラス広場をイメージして作りました。門の中央にある街路灯は、ナンシー市からプレゼントされたものです。